



# 2025年9月期 決算説明資料



株式会社フォーシーズHD

証券コード：3726スタンダード市場



1. 事業概要

2. 2025年9月期決算概要

3. 各事業の取組みと進捗について



# はずむライフスタイルを提供し、人々を幸せにする

「美と健康」「生活における癒し」「衛生・環境コンサルティング」  
を事業の柱として展開



美と健康



生活における癒し



衛生・環境  
コンサルティング

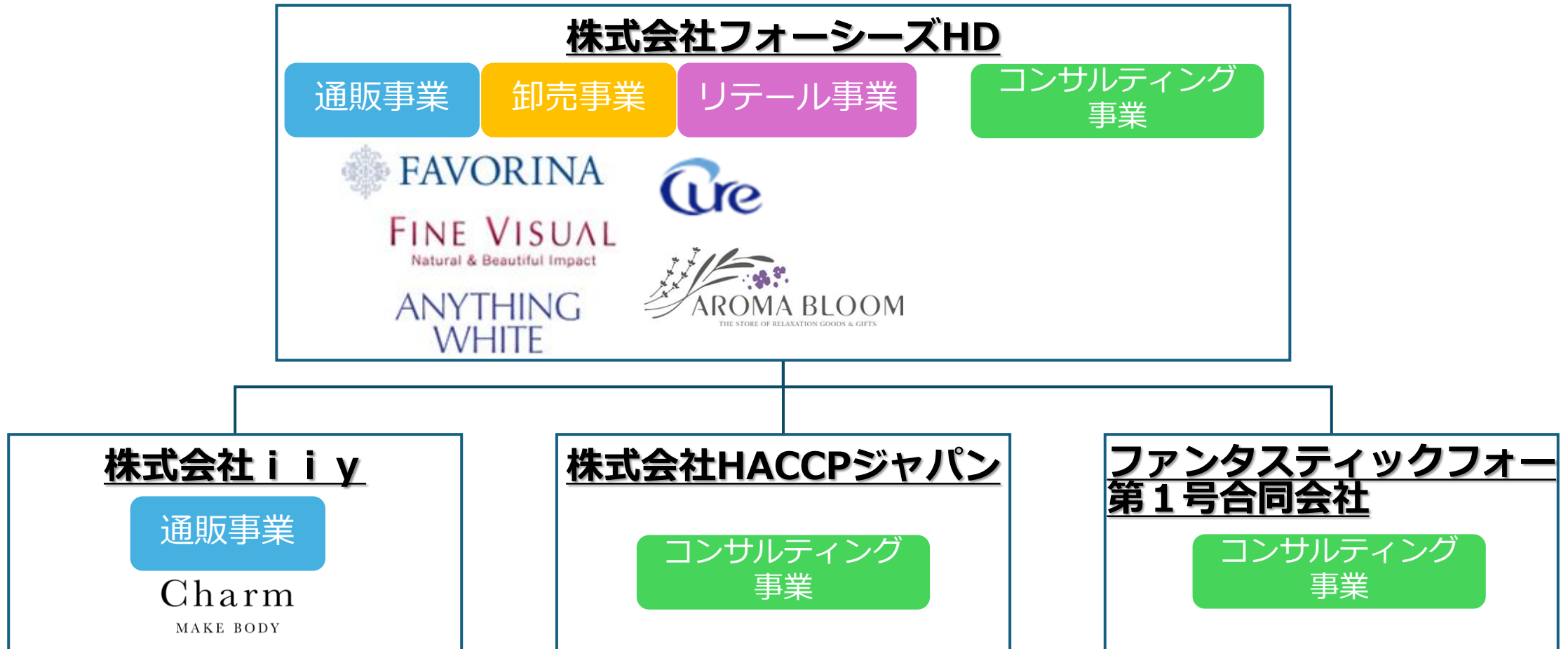


当社グループは、お客様（Customer）を創造（Creation）し、大切（Cherish）にし、社会貢献（Contribution）します。

会社名	株式会社フォーシーズHD
設立	2003年12月5日
事業内容	通販事業／卸売事業／リテール事業／コンサルティング事業
所在地	本社：福岡市中央区薬院1-1-1 東京支社：東京都港区虎ノ門4-1-10
代表者	代表取締役社長 寺田 智美
資本金	19億4,575万円(2025年9月30日時点)
決算期	9月30日
株式市場	東京証券取引所 スタンダード市場 (証券コード：3726)
グループ会社	株式会社HACCPジャパン、株式会社 i i y、 ファンタスティックフォー第1号合同会社
従業員数	127名(連結) (2025年9月30日時点／パート・アルバイト含む)



当社グループは(株)フォーシーズHD、3つの子会社で運営しています。  
「通販事業」「卸売事業」「リテール事業」「コンサルティング事業」  
の4つのセグメントで事業を展開



当社グループ

通販事業

リテール事業

卸売事業

コンサルティング事業

株式会社フォーシーズHD

化粧品



ヘアケア商品

Larét

アロマ関連商品



株式会社 i i y  
Charm  
MAKE BODY

株式会社フォーシーズHD  
ファンタスティックフォー第1号合同会社

- ・太陽光発電に関するコンサルティング
- ・系統用蓄電池事業

株式会社HACCPジャパン

- ・食品衛生コンサルティング
- ・検査事業
- ・衛生に関する製品販売

自社コールセンター

EC

Aroma Bloom店舗

toBtoC

toB

海外

国内消費者

国内企業



1. 事業概要

2. 2025年9月期決算概要

3. 各事業の取組みと進捗について



## ハイライト

**様々な施策を行い、売上は前年対比で8.1%増！**  
**営業損失は、コンサルティング事業譲受のれん償却費用65,368千円、**  
**業務委託費用79,016千円が大きく影響。**  
**その他の既存事業では、実質的に営業利益へ！！**

通販事業：EC広告配信で先行投資し、売上拡大。コールセンターも順調に利益を確保。

【前年対比：売上高**11.0%増**、セグメント利益**7.0%減**】

卸売事業：国内・海外ともに販路を拡大。売上は前年対比で大きく伸長。

【前年対比：売上高**17.7%増**、セグメント利益**13.8%減**】

リテール事業：戦略的な店舗退店による、利益体質へ改善中。

【前年対比：セグメント損失額+6,830千円の改善】


(単位：千円)

売上高	営業損失（△）	親会社株主に帰属する 当期純損失（△）
2,441,039	△165,319	△243,929





## エグゼクティブサマリー

 2,441,039千円 8.1%

前年比 +183,235千円

売上成長は通販・卸売事業が牽引

### 既存事業二桁成長

通販 11.0% 卸売 17.7%

EC販売強化と海外卸の拡大

海外卸売は約30%増の高成長を達成

### 実質営業利益（黒字達成）

+18,200 ↑

【再エネ先行投資調整】

のれん償却費 : 65,368千円

業務委託費 : 79,016千円

手数料・その他費用 : 39,135千円

---

調整合計 : 183,519千円

### 収益改善トレンド

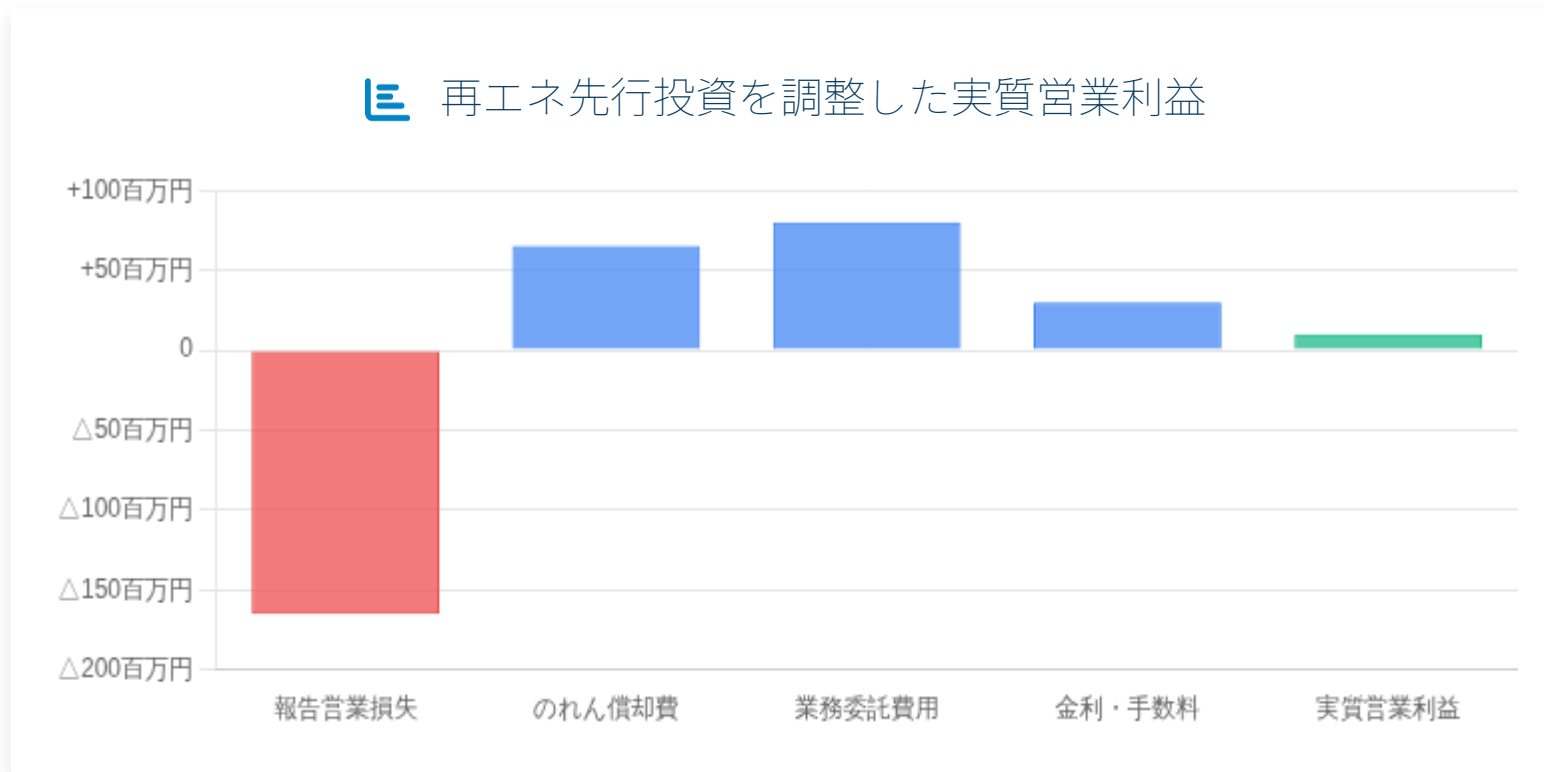
回復基調が鮮明

純損失改善 : 前年比 29,103千円(11%)改善

再エネ事業 : 売却契約締結済み、確実な資金回収へ



## 実質営業利益（黒字達成）の根拠について



### 実質営業利益の計算

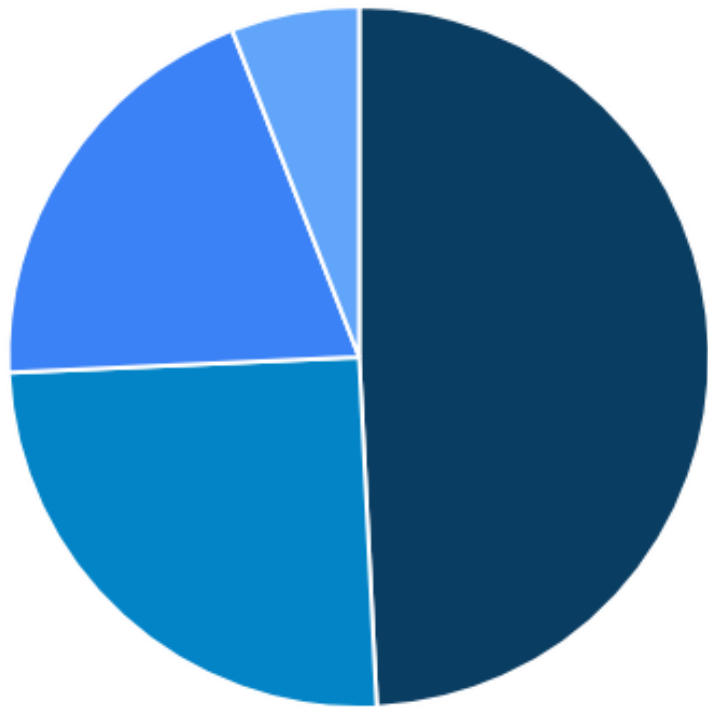
報告営業損失	△165,319千円
調整①：のれん償却費	+65,368千円
調整②：業務委託費用	+79,016千円
調整③：手数料・その他費用	+39,135千円
実質営業利益	+183,519千円

実質黒字達成！

一時的な先行投資1.83億円を差し引くと、実質黒字を達成しています。  
これらの先行投資は売却契約締結済み物件の実行により回収が確実で、既存3事業は黒字体質であり、今後の収益拡大が期待できます。



## 2025年9月期 売上構成比



■ 通販事業 ■ 卸売事業 ■ リテール事業  
■ コンサルティング事業

### 🛒 通販事業 (49.2%)

EC販売とコールセンターが成長ドライバー。「Charm make body」シリーズがEC売上を牽引し、前年比+11.0%成長。



### 🏪 卸売事業 (25.1%)

国内・海外ともに拡大。国内+11%、海外+30%と高成長。ベトナム・タイなどアジア各国で取扱店舗数が増加。



### 🏠 リテール事業 (19.8%)

構造改革が進行中。戦略的な店舗退店により損益は改善傾向。黒字化に向けて新コンセプト店舗の出店準備中。



### ☀️ コンサルティング事業 (5.9%)

再生可能エネルギー分野が今後の成長領域。太陽光発電に加え、蓄電池事業も開始し、複数の売却契約進行中。



# 2025年9月期決算（連結）

（単位：千円）

	2024年9月期	2025年9月期	前年対比
売上高	2,257,804	2,441,039	183,235
営業利益（△）	△126,174	△165,319	△39,145
経常利益（△）	△129,355	△206,464	△77,108
親会社株主に帰属する当期純利益（△）	△273,032	△243,929	29,103
1株あたり当期純利益（△）	△31.27	△23.64	7.63

**既存事業は、卸売事業と通販事業が売上を牽引し、順調に売上高が成長！**

- 通販事業では、リテール店舗でみせめぐ会員登録者の化粧品購入者への案内を行う等、顧客獲得を継続し今期の売上増の一因へ
- 卸売事業では前年対比+17.7%増、海外+30%増、国内+11%増。アジアでの販路拡大を強化中
- リテール事業では、今期9店舗の退店で売上額は減少したものの、セグメント損失は改善
- 太陽光発電所のコンサルティング業務は積極的な物件取得を進めており、収益の最大化を図るため複数社との売却交渉を継続



# 2025年9月期決算（連結）

## 損益計算書

（単位：千円）

	【連結】 2024年9月期	【連結】 2025年9月期	対前年対比増減
<b>売上高</b>	<b>2,257,804</b>	<b>2,441,039</b>	<b>183,235</b>
売上総利益	1,493,491	1,660,922	167,430
販売費及び一般管理費	1,619,666	1,826,242	206,575
<b>営業利益（△）</b>	<b>△126,174</b>	<b>△165,319※</b>	<b>△39,145</b>
経常利益（△）	△129,355	△206,464	△77,108
親会社株主に帰属する 当期純利益（△）	△273,032	△243,929	29,103

※コンサルティング事業の事業譲渡によるのれん償却費用65,368千円、業務委託費用79,016千円を含む



# 2025年9月期決算（連結）

## 貸借対照表

（単位：千円）

	【連結】 2024年9月期	【連結】 2025年9月期	対前年対比増減
<b>流動資産</b>	<b>1,949,157</b>	<b>2,600,484※</b>	<b>651,326</b>
現金及び預金	836,658	439,054	△397,604
固定資産	344,416	386,228	41,812
有形固定資産	332	13,034	12,702
無形固定資産	266,396	312,483	46,086
投資その他の資産	77,688	60,711	▲16,976
<b>資産合計</b>	<b>2,293,574</b>	<b>2,986,712</b>	<b>693,138</b>

※太陽光発電事業による物件の仕入れで流動資産が前年より増加しているが、投資フェーズは一旦終了し、よりよい条件での販売を進めていく



# 2025年9月期決算（連結）

## 貸借対照表

（単位：千円）

	【連結】 2024年9月期	【連結】 2025年9月期	対前年対比増減
<b>負債合計</b>	<b>1,120,170</b>	<b>1,327,936</b>	<b>207,765</b>
流動負債	911,329	1,092,778	181,449
固定負債	208,841	235,158	26,316
<b>純資産合計</b>	<b>1,173,403</b>	<b>1,658,776</b>	<b>485,373</b>
株主資本	1,170,814	1,644,588※	473,773
新株予約権	2,588	14,188※	11,599
<b>負債純資産合計</b>	<b>2,293,574</b>	<b>2,986,712</b>	<b>693,138</b>

※親会社株主に帰属する当期純損失243,929千円の計上による利益剰余金の減少、第三者割当による新株式の発行による資本金及び資本剰余金がそれぞれ358,930千円増加、第17回新株予約権の発行による新株予約権の増加11,599千円等による



## 2025年9月期決算（連結）

## セグメント別売上高

（単位：千円）

	2024年9月期		2025年9月期		対前年増減
	実績	構成比	実績	構成比	
通販事業	1,082,150	47.9%	↑ 1,201,461	49.2%	119,310
卸売事業	520,391	23.0%	↑ 612,339	25.1%	91,948
リテール事業	635,223	28.1%	483,766	19.8%	△151,457
コンサルティング事業	30,598	1.3%	↑ 143,835	5.9%	113,237
その他	6,950	0.3%	0	—	△6,950
調整	△17,511	—	△363	—	17,147
合計	2,257,804		2,441,039		






## 2025年9月期決算（連結）

## セグメント別営業利益及び損失

（単位：千円）

	2024年9月期	2025年9月期	対前年増減
	実績	実績	
通販事業	197,674	183,867	△13,806
卸売事業	212,275	182,951	△29,323
リテール事業	△34,975	△28,145	 6,830
コンサルティング事業	△12,813	△29,945	△17,132
その他	△23,344	0	23,344
調整	△464,990	△474,049	△9,058
合計	△126,174	△165,319	△39,145



1. 事業概要

2. 2025年9月期決算概要

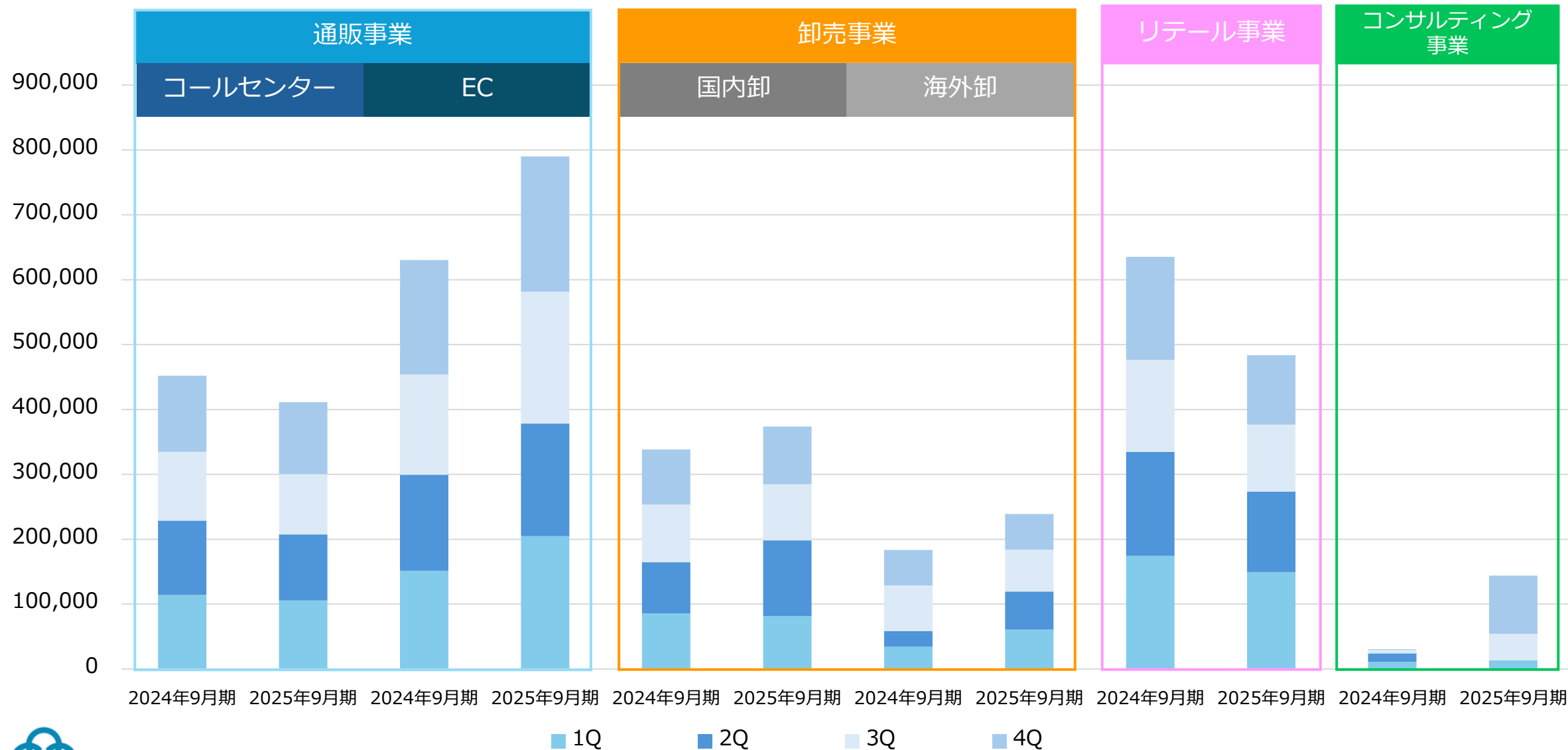
3. 各事業の取組みと進捗について



# 2025年9月期決算（セグメント別売上高）

## ■セグメント別売上高前年対比

(単位：千円)



# <通販事業の取組み>

## 電話オペレーターによる販売とEC販売の構成



約20年の通信販売のノウハウを活かし、様々な商品をご案内。社内に設置したコールセンターでは、お客様に寄り添ったコミュニケーションを行い、自社サイトやモールでの販売も行っております。

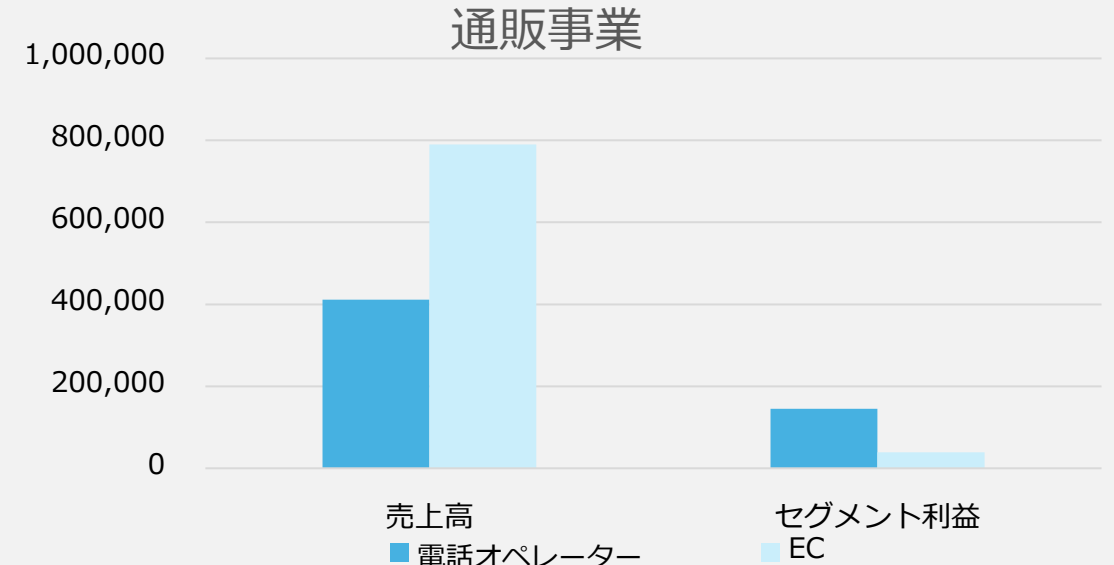
### 売上成長

1,201,461千円 前年対比11.0%↑

- EC販売を中心に成長。(株) i i y の「Charm make body」が売上を牽引
- 自社ページでの購入増加とモール販売の拡大

### SNS施策強化

- ブランディング強化のためのSNSマーケティング展開
- 「Charm make body」では、「授乳ブラ」がAmazonベストセラー1位獲得



### 新商品投入で売上拡大



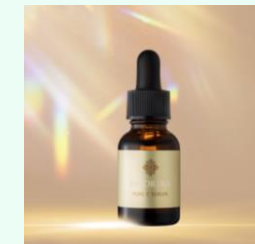
Amazon  
ベストセラー1位獲得  
「授乳ブラ」



ブランド初の  
シームレスタイプナイトブラ  
「とろけるリッチナイトブラ」



ディープモイスト  
マスククリームe  
(2024年10月発売)



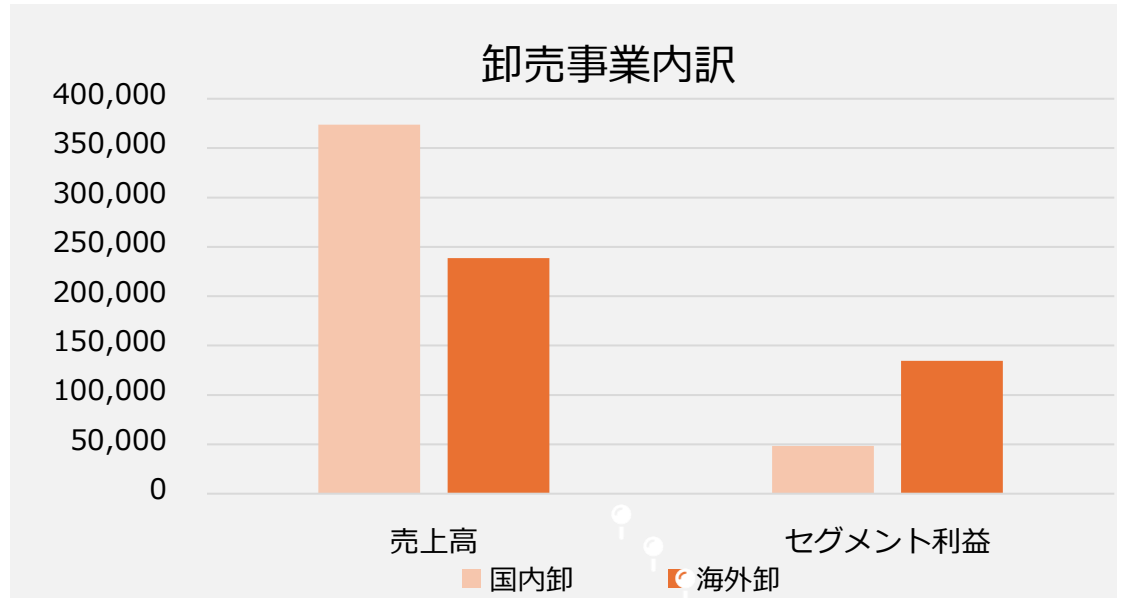
ピュアCセラムa  
(2025年3月発売)

# <卸売事業の取組み>

## 国内卸と海外卸での構成



国内市場・海外市場におけるドラッグストア・バラエティショップ等の量販店舗へ化粧品・健康食品、アロマ関連商品の卸販売や店舗への出店を行っております。



## 売上成長

612,339千円 17.7% ↑

- 国内・海外ともに販路・売上拡大  
【前年対比】国内：約11%増／海外：約30%増

## アジア市場での展開

- ベトナム・タイ・中国を中心に海外販路を積極的に拡大
- 各国の特性に合わせた販売戦略を展開

## 国内展開

- 「メタックスアロマティックローション」の拡販に注力
- バラエティショップ、ドラッグストア等での販路を拡大中

## TOPIX

中国で、炭酸クリアパックの一般貿易を開始（2025年5月～）



ファイテン(株)との共同企画商品「メタックスアロマティックローション」  
2025年9月からアメリカハワイ州での販売も開始



## <リテール事業の取組み>

関東を中心に展開する“AROMA BLOOM”店舗での  
売上で構成



アロマを使ったお悩み別、シーン別に合わせた提案型ライフスタイルショップ「AROMA BLOOM(アロマブルーム)」直営店舗を関東地方を中心に展開しております。

### セグメント損失改善中

前年対比 **+6,830千円**

#### ● 客単価アップ

前年対比で**+325円**

2024年平均2,789円→2025年平均3,114円

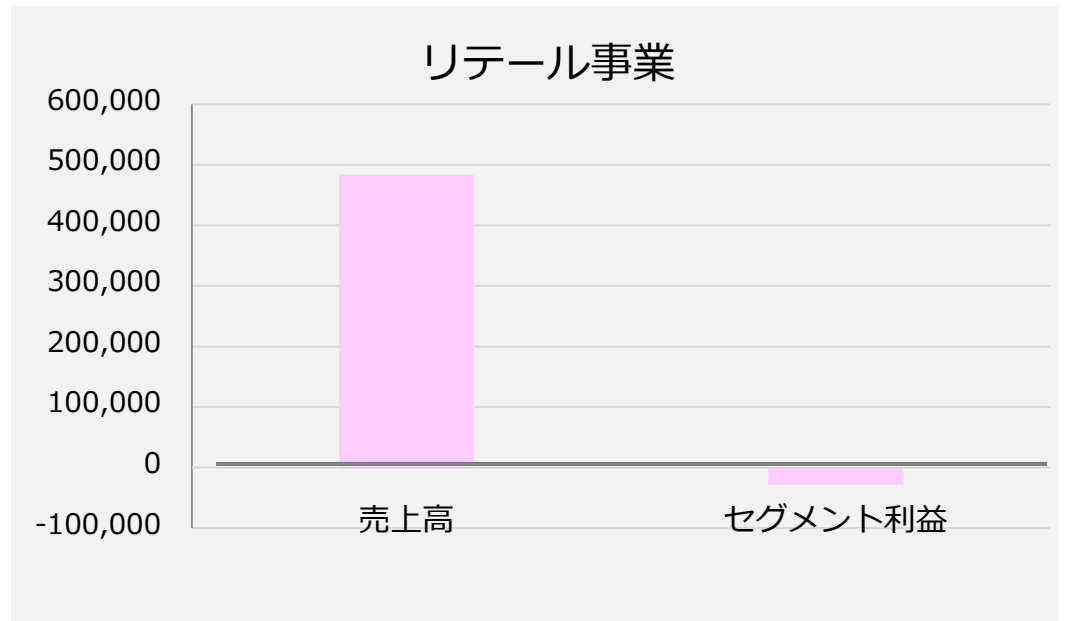
#### ● リピート率アップ

会員アプリは期末で**累計約12万名へ**

年間で約3.5万名の会員獲得

リピート率は前年対比**+10%アップ!**

2024年19%→2025年29%へ



### 戦略と今後の展開

2025年度退店店舗数9店舗減により売上は減少しているものの、黒字化へ向けての施策を遂行中  
2025年9月期（2025年9月末時点）8店舗

今後はDENBA JAPAN(株)との新たな店舗コンセプトの出店を2店舗予定。（2025年12月予定）



# <コンサルティング事業の取組み>

## 太陽光発電と衛生関連のコンサルティング事業で構成



当社と(同)ファンタスティックフォー第1号で、低圧・高圧の太陽光発電のコンサルティング事業  
系統用蓄電池事業



衛生関連のコンサルティング事業  
(株)HACCPジャパンによる衛生指導・衛生関連製品販売事業

## 事業領域の拡大

低圧・高圧の太陽光発電所によるコンサルティング事業と併せて、再エネ事業の拡大を推進

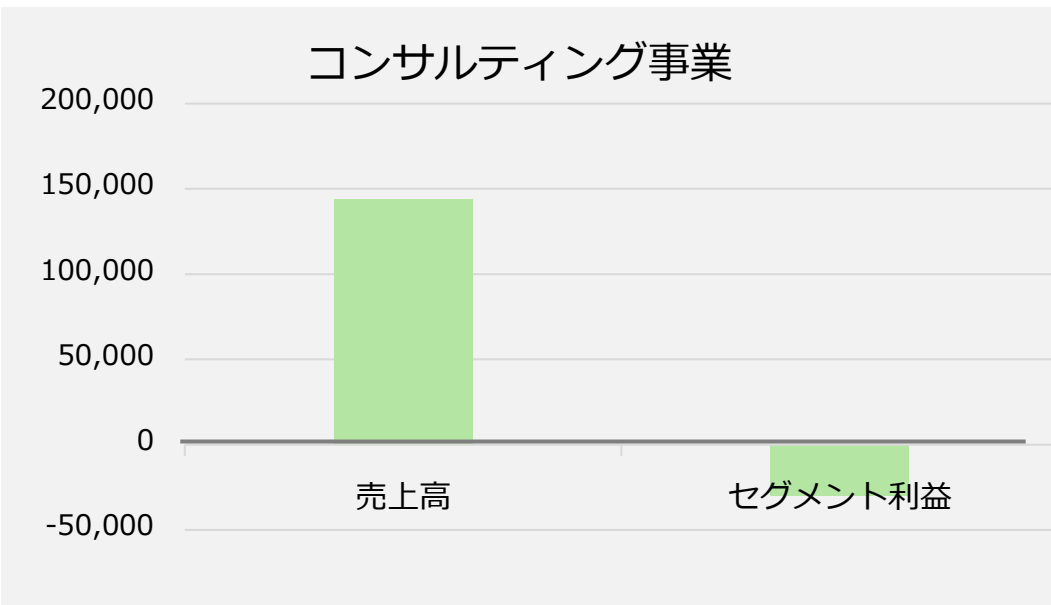
太陽光発電コンサルティング事業に加え、系統用蓄電池事業を第2四半期より開始

### 系統用蓄電所2物件取得

2025年7月に1物件売却済み。今後も利益率を重視して販売予定

### クラウドファンディングを活用した系統用蓄電所のコンサルティング業務を実施

役務完了し、第三四半期の計上へ



## 今後の見通し

売却契約締結済み物件で回収確実！  
複数の高圧太陽光発電所について売却契約を締結済み。契約履行により先行投資の回収は確実。

### 先行投資の内訳と回収計画

のれん償却費用	65,368千円
業務委託費用	79,016千円
手数料・その他費用	39,135千円
<b>合計先行投資</b>	<b>183,519千円 (1.83億円)</b>





お客様により良い暮らしをご提案するお悩み解決型企业として、  
お客様の声に傾聴した商品開発、サービス・事業の提供を行います。







はずむライフスタイルを  
提供し、人々を幸せにする

株式会社フォーシーズHD

証券コード：3726スタンダード市場

<https://www.4cs-holdings.co.jp/>

